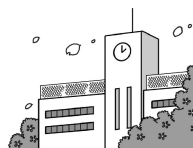


結 実

令和 3 年 12 月 20 日

No 22



* 3学期進路予定表 *

高校見学をし、家庭での検討やひばり中での三者面談、高校での個別相談等を経て、志望校がほぼ決定しました。冬休みは、まずは志望校への合格に向けて学習に取り組んでください。教科の勉強以外にも、面接や作文対策が必要な人もいますね。しっかり準備していきましょう。

しかし、入試の準備は試験当日のためのものだけではありません。勉強と平行して事務的な手続きへの見通しも持ってください。3学期になり、直前にあわてることのないように、こちらも準備を進めておきましょう。

日程をきちんと把握しておかなければならないものとしては、主に

① **受験料納付** ② **出願** ③ **入試** ④ **発表** ⑤ **手続き** が考えられます。

別紙「3学期進路予定表」に、自分の志望校をそれぞれ書き込んでください。特に、私立高校を複数受験する人は、入試と発表と手続きが重なっていくことになります。どのタイミングで誰が発表や手続きに行くのかも、家庭でよく相談をしておきましょう。



* 入学願書 *

総合の時間に都立高校の願書に記入をしてみました。きちんと記入上の注意どおりに書くことができましたか。たとえば、『出願区分を「赤色の」○で囲む』、『生年月日の欄の年齢は、令和 4 年 3 月 31 日現在で記入』などの注意を読み落としてはいませんか。『記入しないでください』という欄がある場合も多いです。

都立の願書に関しては、また 1 月に詳しいお話を学校でしますし、中学校の印を押す欄もあるため一度ひばり中に提出する事になります。しかし、私立高校の場合は、WEB 出願の学校も含め、願書を担任の先生がチェックする機会が無い場合が多数出てきます。全て自分でチェックして、もれのないように記入することが必要です。今回の反省をいかして、隅々まで記入上の注意を読み、記入見本をよく見ながら書くようにしてください。これも直前にあわてることのないように、冬休み中に進めておきましょう。

自己PRカード

下書きを重ねてきた自己PRカードですが、いよいよ清書用紙を配布します。本番用の用紙は、東京都の教育委員会から送られてきたもので枚数が限られているため、1人1枚のみの配布となります。ただし、自己PRカードの注意書きをよく読めば、「コピー等鮮明な表記のものは認める」とあります。つまりこの用紙そのものでなくてもかまわない書類だということです。書き始める前にコピーをとっておけば、万が一の時には書き直すことができます。自分で考えて対策をしてください。都立高校を受検する予定の無い人も、ペンで書くことに慣れたり、志望理由を整理して面接や作文の対策にしたりできる機会ですので、きちんと取り組んでください。提出は始業式（1月7日）です。

★都立推薦受験者のみなさんの3学期始業式の日提出物について

- ①入学願書（漏れなく記入をし、裏面に納付書を張り付けたもの）
- ②自己PRカード（清書をしたもの）

★私立高校受験者(埼玉県・東京都の推薦等受験者)の調査書について

1月の中旬から多くの私立高校で出願が始まります。その際必要になる調査書は、1月8日（土）以降に必要な生徒に配布をします。（7日までは、こちらの手続きの都合上、正式な調査書としてお渡しできないことになっています。ご了承ください。）

3学期始業式について

1月7日（金） 8：25登校

① 始業式 ②学活 ③授業 ④授業

[A組③数学④英語

B組③家庭科④体育

C組③技術④社会]

持ち物：上履き、体育館履き、筆記用具、通知表（表紙）、冬休みのしおり、

キャリアパスポート、授業の持ち物、3学期進路予定表

進路関係で必要なもの→都立推薦用願書 →都立推薦自己PRカード

※キャリアパスポートの下段に保護者の方からお子様へのメッセージを記入していただく欄がありますので、ご記入をお願いいたします。